

1 教育目標

(1) 本校の教育目標

豊かな人間性と確かな学力を身につけ、心身ともに調和のとれた児童の育成に努める。

めざす子ども像

校訓

正しく 自ら考え、正しく判断し、規律正しく行動する子ども
仲よく 自分や他者のよさを感じ、思いやりをもって助け合う子ども
明るく 明るく素直で、将来に希望や喜びがもてる子ども
元気よく 心と体を鍛え、元気よく活動する子ども

めざす学校像

みんなが主役の笑顔あふれる楽しい学校

(2) 経営方針

ア 全教職員の共通理解のもと、個々の個性を生かし、教職員相互の信頼と敬愛に基づき、チーム奥田小（協働体制）として教育活動に取り組む。

イ 確かな学力、思いやりの心、健康な身体の育成に努める。

ウ 家庭・地域と学校がしっかり連携し、心豊かな子どもの育成に努める。

(3) 本年度の重点努力目標

ア 児童の育成

奥田小のあいうえお

あ いさつ い のち う つくしい学校 え がお お もいやり

(ア) 「奥田小のあいうえお」を指導の柱として、様々な教育活動につなげていく。

(イ) 学習(授業)規律の確立と家庭学習の充実を図るとともに、学びやすい教室環境を構築する。

イ 教職員の資質向上

(ア) 確かな学力の定着を図るための日常授業の改善と学級経営力の向上に取り組む。

(イ) 常に子どものことを話題にできる、風通しのよい職員集団をめざす。

(ウ) 特別支援学級と通常学級の垣根を今まで以上になくすため、授業における児童の交流だけでなく、担任教師の交流も積極的に行う。

ウ 信頼される学校づくり

(ア) 家庭や地域にむけて、学校だよりや学校ホームページ等で、学校の様子や情報を積極的に発信し続ける。

(イ) 学校と、家庭・地域、関係諸機関（チーム奥田）との連携を密にするとともに、それらの教育力を生かした取り組みを行う。

エ 多忙化解消にかかる業務改善

(ア) キャリアステージに応じた役割を自覚するとともに、仕事の手順や段取りを整理・継承・発展させ、効率のよい業務をめざす。

(イ) 学校業務・行事等の本来の目的に立ち返りながら、学校や教師の当たり前を見直し、限られた最も大事な資源である「時間」を真に必要な事や物に使う。

(ウ) 働きやすい職場環境を構築し、教職員が心身共に健康な状態で、児童や保護者と向き合えるようにする。